

## eラーニングシステム受講規約

### 第1条 目的

この受講規約（以下「本規約」）は、一般財団法人 日本電子部品信頼性センター（以下「RCJ」）が提供するeラーニングシステム（以下「本システム」）の利用条件、およびRCJと本システムを利用される皆様との間の権利義務関係を定めるものです。本サービスの利用に際しては、本規約に同意いただくことが必要です。

### 第2条 受講者

eラーニングを受講することを希望し、または実際に申し込んでサービスを利用される方は、全てRCJが定める方法によりお申込みの手続きを行うことが必要です。RCJは、当該ユーザーのお申込み、および受講料のお支払いを確認した時点で、当該ユーザーに対してユーザーIDとパスワードを付与し「受講者」としてeラーニング講座を受講できるものとします。

ただし、受講者が申込み時に虚偽の事項を申告した場合、RCJは受講申込みを受付けないか、受付後であっても取り消すことができるものとします。

### 第3条 受講登録

1 受講登録申請者は、本規約を遵守することに同意し、かつRCJの定める受講登録に必要な情報をRCJに提供することにより、本サービスの利用の登録を申請することができます。

また登録完了はRCJが第三条2項に従い登録申請者の登録の可否を判断し、RCJが登録を認める場合にはその旨を登録申請者に通知します。登録申請者の利用者としての登録は、RCJが本項の通知を行ったことをもって完了したものとします。

2 RCJは、登録申請者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録および再登録を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。

(1) RCJに提供した登録情報の全部または一部に虚偽、誤記または記載漏れがあった場合

(2) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれに準ずる者またはその構成員を意味します。以下同じ）である、または反社会的勢力等と何らかの交流、関与を行っているとしてRCJが判断した場合

(3) 過去RCJとの契約に違反した者またはその関係者であるとRCJが判断した場合

### 第4条 ユーザーID及びパスワード

eラーニングサービスを利用するには、RCJから提供されたユーザーIDとパスワードが必要になります。受講者は、ユーザーIDとパスワードを自身の責任において管理するものとし、これらが不正に使用されたことにより受講者に損害が生じていても、RCJはその責任を負いません。

また、ユーザーIDとパスワードを第三者と共有することや、第三者への貸与、譲渡、転売、名義変更はできません。

### 第5条 個人情報の保護

RCJは、受講者の個人情報をRCJホームページの策定する「個人情報保護方針」に基づき、厳重に管理します。

## 第6条 著作権・その他知的財産権

RCJ が提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Web サイト・コンテンツ等（以下「提供資料等」といいます。）の著作権またはその他知的財産権は、すべて RCJ または RCJ が指定する第三者に帰属しており、お客様は RCJ の事前の書面による許諾がない限り、いかなる形態においても提供資料等の全部、または一部 について転載および複製並びに改変を行ってはならず、また提供資料等を第三者へ 開示または提供（貸与や使用許諾を含みます）もしくは譲渡してはならないものとします。

## 第7条 損害賠償

RCJ の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかに関わらず、お客様が当該講習会の受講料としてお支払いした金額を限度とします。RCJ は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、一切責任を負わないものとします。

## 第8条 サービスの提供時間

RCJ は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピューターシステムの点検または保守作業を緊急に行う場合
- (2) コンピューターシステム、通信回線等が事故により停止した場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により、本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、RCJ が停止または中断を必要とした場合

## 第9条 責任の制限

RCJ は、静電気対策教育 e ラーニングシステムに記載された範囲（講座の内容等）でテキスト教材、e ラーニングコンテンツ等（以下、「RCJ 教材等」といいます。）の更新と提供を行います。ただし、RCJ は、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。

## 第10条（準拠法および裁判管轄）

本規約または本サービスに関し、RCJ と利用者との間で紛争が生じた場合は、本規約の条項に定めない事項について、双方とも誠意をもって協議し、円満に解決することを確認します。また協議によっても解決しない場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

## その他

RCJ は、e ラーニングの受講により、お客様が特定の知識や技術等を修得される ことを保証するものではありません。また、e ラーニングがお客様保有の特定の 目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。

これらはお客様の責任で決定いただきたくお願い申し上げます。